

総合工学委員会原子力安全に関する分科会
福島第一原発事故調査に関する小委員会
第24期・第8回 議事録

平成31年4月2日

作成 澤田 隆

1. 日時 平成31年4月2日（火）10:00～12:15
2. 場所 日本学術会議5階 5-B会議室
3. 出席者 松岡委員長、白鳥、関村、柘植、成合、矢川、宮野、吉田、澤田幹事（越塚、中村、山本欠席）
4. 配付資料
 - 資料1 前回議事録案
 - 資料2 提言4報案 Rev.0
 - 資料3 コメント一覧
 - 資料4 原子力規制の課題とあるべき姿（案）
 - 資料5 第276回幹事会（平成31年3月28日）でのご指摘事項一覧
 - 資料6 報告3報案の幹事会説明結果メモ
 - 参考 原子力リスク研究センター・パンフ
 - 参考 ATENA パンフ
 - 参考 JANSI パンフ
5. 議事
 - 1) 前回議事録の確認（資料1）
 - ◎ 特にコメント等なく承認された。
 - 2) 第276回幹事会（平成31年3月28日）でのご指摘事項対応（資料5, 6）
 - ◎ 初めに矢川委員より幹事会の状況・印象に関して下記の説明があった。
 - 幹事会の大半が原子力に否定的。
 - 書き方が杜撰（例：主語がない）なので、完璧な文章とする必要がある。
 - 「社会的に関心を集める」という好意的な評価もあった。
 - 幹事会の信頼を失わないために、内容・思想だけでなく、文章表現も見直しが必要である。
 - ◎ 吉田委員より幹事会の状況・印象に関して下記の補足説明があった。
 - 「研究機関はよくやった」と取れる表現が反発を招いた？
 - 「規制」、「原子力界」等の用語を見直す必要
 - ◎ 今後は、改訂版を発言者と会長がOKすれば発行できる（発言者が納得しなければ発行できない）。

- ◎ 指摘事項一件ごとに対応を議論した。
- ◎ 指摘事項への対応を完全なものとし、文章の完成度を高めるため、下記の分担で4月8日までに問題点と修正案をメールで連絡しあうこととした。
 - 要旨：松岡
 - 1章：澤田
 - 2章：成合
 - 3章：宮野
 - 4章：白鳥
 - 5章：矢川

3) 規制の在り方について（資料4）

- ◎ 関村委員より資料4の説明があった。
- ◎ 種々の意見がでたが、資料4に対するコメント、質問を2週間以内に関村委員に連絡し、次回までに議論を深めることとした。
- ◎ なお、規制委員会を含め、関係機関からは報告書（提言）作成の前にヒアリングをしておくべきであることから、別途日程等を調整することとした。

4) 次回 2019年5月9日（木）10：00～12：00

以上